



丸紅新電力株式会社
代表取締役社長
西山 大輔



日本経営合理化協会
新春 全国経営者セミナー



マーケティングコンサルタント
西川 りゅうじん

早いもの勝ち！ 電力自由化で到来したビジネスチャンス

2018年新春、一流の企業人、財界人、知識人が講師を務めることで知られた日本経営合理化協会主催「全国経営者セミナー」において丸紅新電力社長西山大輔が講演を行いました。西川りゅうじん氏の紹介でスタートした講演会の概要をお届けします。

電力小売り市場における丸紅新電力の快進撃 — 西川りゅうじん

丸紅グループはアメリカ、アジア、日本国内において発電所を建設・運用してきた実績があり、電力事業における実績は370億円に上ります。丸紅新電力は丸紅グループの世界的ネットワーク、資本力、発電所を所有する強みを活かしつつ、優良企業と代理店契約を結び、ビジネスを拡大しています。

エネルギーコストの最適化でビジネスを支援

丸紅新電力から三つのご提案があります。一つ目は、皆様の電気コストの最適化をお手伝いし、本業や地域経済の活性化に必要な再投資資金の捻出をご支援させていただきたいこと。二つ目は、皆様にも丸紅新電力の代理店パートナーになっていただき、電力自由化の恩恵（電気コスト最適化の効果）を、広く日本全国へ浸透させていきたいこと。そして三つ目は、総合商社丸紅の商圏、デジタル技術を最大活用し、日本の社会課題解決、市民向け生活提案に繋がる新サービスの商流を、代理店パートナーの皆様と一体となって創り上げていきたいこと。

日本国内で16年以上の実績をもつ丸紅

総合商社丸紅は、1960年代から電力事業に参画、グローバル規模で業界を牽引してきました。日本国内においても16年超の電力小売実績を背景に、確かな事業基盤を有しています。電力小売

事業は、電気を購入して販売するという単純な発想では成立しません。電力小売にはインバランスリスクが伴います。日々変化する電力需要、燃料コストに合わせ、最適な電源を組み合わせ、需要と供給をバランスさせる責務があります。このため丸紅は、自らで発電所を建設・所有するとともに、他の大手発電事業者様と供給契約を結び、中長期に亘って低コスト、安定的な電気を供給する基盤を作り上げています。電力会社に近い供給体制



熱心に耳を傾けるセミナー聴講者の皆様

エネルギーコストの最適化を産業発展の起爆剤として

を備えています。経済的にメリットのある電源、急変する需要への調整力に優れた電源、環境価値に優れた再生可能エネルギー電源など、多様な供給力を調達し、自らでも国内に21カ所、総発電容量として458 MW(2017年12月末時点)の電源を建設、所有しております。丸紅新電力の強みは、丸紅が国内外で築き上げた実績と事業基盤、人材をすべて投入した100%子会社であること、発展途上国から超大国まで、地域特性に合った電力サービスをご提案できること、そして中長期にわたって電力を安定供給できることです。

電力自由化の恩恵を全国へお届け

現在は新規参入者が乱立し、首都圏を中心に、一部大手の皆様は、不適切な水準まで割り引かれた電気が供給されている一方、地域経済を支える事業者の皆様には、電力自由化の恩恵が一切行き届いてない、非常に歪んだ社会構造を作り上げてしまっています。このため丸紅新電力は、電気料金の削減メリットをまず皆様に味わっていただき、そして皆様にも代理店パートナーとしてお取引先などをご紹介いただくことで、電力自由化の恩恵をしっかりと日本全国へ広めたいと思っております。丸紅新電力は、お客様の電力消費時間帯に合わせて電気の供給力を調達し、調達の無駄を省くことで割引を実現させています。日中のみ営業の商業ビルの場合は、1000万~2000万円単位での割引が可能となります。また、代理店になるためのコストは一切かかりません。電気料金の最適化の効果を、まずお客様としてご確認いただいたうえで、代理店パートナーとしてお取引先をご紹介いただき、メリットにご納得いただいた場合のみ成約し、そのお取引先との電力供給契約期間中を通して代理店様と利益を折半する仕組みとなります。代理店様のパートナー、代理店様、そして丸紅新電力、このすべてが三方よしとなるモデルです。

電気を起点に生活提案、社会課題解決

私たちは日本の元気、日本の電気をキャッチフレーズに、電気を起点に日本を豊かにしたい、その一心で事業に取り組んでおります。このため、電気コストの割引を通じて関係を持った代理店様の本業支援、地域経済の活性化に必要な新たなサービス、商材を電気にバンドルさせる形でご提供していきます。低圧分野

では、現在4万世帯ほど契約実績がありますが、これを拡大しつつ、代理店様とともに新商流づくりが可能な経済圏の構築を進めております。また社会的事業として、低圧分野では幾つかの新しい取り組みを進めています。スタジオジブリ様と連携した「プランG」は、電力料金の一部がジブリ美術館とスタジオジブリ様による森と山の保全活動の資金になる仕組みです。「レバンガ北海道」、「サイバーダイン茨城ロボッツ」というプロバスケットチームの応援プランでは、プラン切り替えで生まれる電力料金削減分から毎月100円をいずれかのチームに応援資金とし提供し、地域のスポーツ・経済振興、プロバスケットボールの活性化に役立てていただくものです。電気を通じてお客様が、日本の社会課題解決、地域経済活性化に直接参加できる仕組みを導入していきます。



「トトロのふるさと基金」の支援

丸紅新電力は「お客様の声に応えるサービス提供」をビジネスモデルとして確立させ、エネルギーコストの最適化を産業発展の起爆剤とすることにより、代理店様とともにエネルギー、経済、そして日本そのものの活性化を目指します。



レバンガ北海道



サイバーダイン
茨城ロボッツ

レバンガプランのしくみ



レバンガ北海道

毎月の電気料金から
応援金100円(税抜)

強化費用や、
子どもたちの育成費用



お客様

丸紅新電力では、販売パートナーとしてご協力いただける代理店さまを募集しています